



# 令和5年度 施政方針

久保田市長は、市議会2月定例会において、令和5年度の施政方針を表明しました。その一部を紹介します。

※全文は市ホームページで公開しています。



国際女性デーのシンボルフラワー「ミモザ」を身につけ答弁する市長

## はじめに

令和5年度、掛川市は「持続可能な地域」となることを目指して、「人」と「環境」を柱としてまちづくりを進めていきます。

昨年の地区集会では、地域のリーダーの方から「地区役員のなり手がいない」という声を多くいただき、また、市内企業からは「人材不足が大きな問題となっている」と伺っております。

このように、地域の中では、人材の定着や世代交代などが課題となっており、「人」の持続可能性が求められています。「人」はすべての地域活動の根本であり要です。将来にわたって活動の担い手を引き継ぐことができる仕組みづくりを進めていきます。

「環境」の持続可能性について、気候変動・エネルギー問題は「待ったなし」の状況です。ごみ減量日本一を継続するとともに、さらに先を見据えて、資源を燃やさない仕組みづくり、再生可能エネルギーの地産地消を進めていきます。

## 令和5年度の重点施策について 7つの分野ごとにまとめました

### 1 教育・文化分野

- 「小・中学校再編計画」を策定し、小中一貫校建設に向けた検討を開始
- 中学校の新しい制服のデザインを決定し、合わせ

### 5 シティプロモーション分野

- (仮称)掛川第2PAの事業推進
- 新たに上内田・正道地区を加えた市内12地区で、土地改良事業を推進
- 「掛川茶未来創造プロジェクト」に基づく掛川茶の振興
- 「オーガニックビレッジ宣言」に基づく有機農業の推進
- 掛川城開門30周年、掛川市制20周年に向けた動画制作
- 若い世代の意見を市政に反映させるため、高校生などの意見交換会を実施
- 地域おこし協力隊を増員し、情報発信を強化
- 大河ドラマ「どうする家康」に合わせた掛川三城の活用
- 「掛川学び旅」として、修学旅行などの教育旅行への補助

### 6 安全・安心・都市基盤分野

- 災害時にリアルタイムに情報収集できるシステムを導入
- 4か国語に対応した防災ガイドブックの作成
- 原子力災害での広域避難のための「避難経由連運営マニュアル」を作成
- 海岸防災林強化事業「掛川潮騒の杜」の整備推進
- 高機能ドローンを活用した自然災害への対応強化
- 消防団の組織再編や団員定数などを検討
- ストリートテラスや空き店舗を活用した社会実験による掛川駅周辺のにぎわい創出

## 掛川市が「持続可能な地域」となることを目指して

て校則の見直しを推進

- 中学部活動を、地域団体が運営する「かけがわ地域クラブ(仮称)」へ移行するための協議
- 二の丸美術館に交流スペースを設置し、文化芸術を身近に感じてもらう取り組み

### 2 健康・子育て・福祉分野

- 10月診療分から、高校3年生相当年齢まで保険診療にかかる自己負担分を「完全無料化」
- 掛川市子育て応援チャンネル「(仮称)かけっこちゃんねる」PR動画発信
- 発達相談支援センター「のびるくむ」にて、専門職による相談および検査体制の構築
- きんじろう健康アプリを活用した健康づくり
- 40歳以上を対象に補聴器購入費助成事業を実施
- 専門職を配置した「ひきこもり地域支援センター」を開設

### 3 環境分野

- 使用済み紙おむつなど、ごみを燃やさずに資源化する仕組みの構築に向けた検討
- 新たな廃棄物処理施設の整備について、「基本計画」や「地域計画」を策定
- 水道基幹管路や原谷配水池の耐震化
- 葛ヶ丘、土方地区の公共下水道への統合など、ストックマネジメントの推進

### 4 産業・経済分野

- 上西郷地区整備推進事業の官民連携による推進
- 新エコポリス工業団地第3期、新東名高速道路

### 7 協働・広域・行政分野

- 南西郷地区における土地利用案の策定と事業手法の検討
- 桜木中横断線、掛川駅梅橋線、三井幹線の重点的な推進
- 東名高速道路(仮称)掛川西スマートICの設置への取り組み
- ダイバーシティを推進するため、かけがわダイバーシティカフェを実施
- 静岡県パートナーシップ宣誓制度へ参画、連携
- 高校生チャレンジ公募委託事業を新たに実施
- 「たまりくな」の屋内遊び場への再整備を推進
- 電子申請においてオンライン決済を導入し、「手のひら市役所」を推進

## おわりに

先般、市内の小中学生の子どもたちと直接話をする機会があり、子どもたちから「掛川のことをもっとよく知りたい」「将来は掛川市のために何かしたい」という、とてもうれしい返事をいただきました。この子どもたちのチャレンジをしっかりとサポートしていきたい。さらに、この新しい世代に、よりよい掛川市を引き継いでいきたい。それが、市長としての私の使命だと考えています。掛川市が「持続可能な地域」となることを目指して、多くの方々との対話を通して市政に全力で取り組んでいきます。



## 産業・経済 活力ある産業を生み出すために

### 産業の振興

- ・ふるさと納税推進事業 ..... 5億2,754万円
- ・新雇用・就職応援事業 ..... 500万円
- ・企業誘致対策事業 ..... 1億4,330万円

### 力強い農業の確立

- ・新規就農者育成総合対策補助金 ..... 3,900万円
  - ・新オーガニックビレッジ推進事業 ..... 400万円
  - ・新掛川駅お茶のまちづくり拠点整備事業 ..... 1,000万円
- 掛川駅構内および周辺地域に存在しなかったお茶カフェを整備します。観光、通勤、通学での利用を目的とし、掛川茶ファン獲得および観光交流客増加につなげます。
- ・土地改良総合整備事業（12地区） ..... 1億7,367万円



### 社会的弱者への支援

- ・新ひきこもり地域支援センター事業 ... 940万円
- 市内2か所で「掛川市ひきこもり地域支援センター」を開設します。公認心理士などの専門職を配置することで、伴走的支援体制を強化します。
- ・新補聴器購入費助成事業 ..... 852万円
- 40歳以上の補聴器購入費を助成します。補助率は1/2。40～64歳の方は最大2万円、65歳以上の方は最大5万円を助成します。補聴器の早期使用により、認知症予防を図ります。



## 環境 住み続けたいまちづくりのために

### 環境の持続可能性

- ・新公共施設照明LED化事業 ..... 1,098万円
  - ・新中小企業など省エネ設備導入促進事業費補助金 ..... 450万円
- 温室効果ガス排出量削減に向けた取り組みとして、中小企業などが実施する省エネにつながる空調、給湯、換気、照明設備などの更新に対し補助金を交付します。
- ・新公共施設再生可能エネルギー発電設備導入事業 ..... 1,000万円
  - ・新環境の持続可能性に向けた更なるごみ減量と資源化研究事業 ..... 1,863万円
- 2050年のカーボンニュートラル実現に向け、使用済み紙おむつのリサイクルなど燃やさずに資源化する仕組みの構築に向けた研究を行うとともに、一般廃棄物処理基本計画の改定を行います。

### 持続可能な上下水道

- ・合併浄化槽個人設置事業 ..... 1億6,284万円



## 健康・子育て・福祉 健やかな暮らしづくりのために

### 新型コロナウイルス感染症対策

- ・新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 ..... 3億 821万円

### 子育て支援

- ・新子育て応援チャンネル構築事業 ..... 360万円
  - ・新保育士宿舎借り上げ支援事業 ..... 605万円
  - ・子ども医療助成事業 ..... 5億8,380万円
- 新10月から高校生年代まで完全無料化  
10月診療分から入院時の食事療養費を助成の対象とし、小学生以上の保険診療分の通院費も無料となります。
- ・新4市1町連携保育士等キャリアアップ研修事業 ..... 90万円
- 磐田市・袋井市・菊川市・森町との4市1町で連携して異なる分野の研修を実施し、相互に保育士などの受け入れを行います。これにより身近での研修機会を確保し、保育士などの資質向上と処遇改善につなげます。
- ・待機児童解消対策事業 ..... 1億3,112万円
  - ・新出産・子育て応援交付金 ..... 9,072万円

### 発達に不安のある子どもへの支援

- ・発達相談支援センター運営事業 ..... 654万円

### 健康づくりの推進

- ・生涯お達者市民推進事業 ..... 354万円



## 教育・文化 心豊かな人づくりのために

### 新しい学校教育の創造

- ・新小中一貫校整備基本構想策定事業 ..... 1,330万円
- 新しい教育に対応した子どもたちにとって望ましい教育環境を整備するため、市内1校目となる小中一貫校の基本構想策定に着手します。
- ・新交流学习バス事業 ..... 100万円
- 小中学校の再編・統合時の心理的な負担を軽減するとともに、集団的な教育活動で学ぶ良さを享受するため、複式学級が想定される学校において他校の児童と同じ場所でもとに行う教育活動を推進します。
- ・学校教育ICT化推進事業 ..... 1億3,203万円
  - ・部活動地域展開推進事業 ..... 1,760万円

### 文化スポーツの振興

- ・掛川城漆喰<sup>しつこう</sup>ほかに改修事業 ..... 1億3,419万円
  - ・新ふらっと美術館プロジェクト ..... 500万円
- 敷居が高いイメージをフラットに、誰もがふらっと立ち寄ることができることをコンセプトに、二の丸美術館ロビーを改修します。SNSなど動画の撮影や配信ができるスペースのほか、ミニシアター機能としてダンスや演劇、ミニコンサートなど市民の発表の場を提供します。
- ・新スポーツ推進計画策定等事業 ..... 400万円

# 人と環境の持続可能性に チャレンジする予算

新型コロナウイルスの影響が長期化する中、エネルギー価格や物価の高騰などにより、依然として市民や地域経済は大きなダメージを受けています。掛川市が持続可能なまちであり続けるために、市民一人ひとりが輝き、いつでも、だれでも、何回でも「未来に向けてチャレンジできるまち」の実現を目指し、令和5年度は、市民との対話を重視しながら、「人」と「環境」の持続可能性への取り組みを推進します。

# 令和5年度 予算

財政課  
(☎21-1197)

## 予算規模

# 一般会計 503億2,000万円

(前年度比 △5億9,000万円)

特別会計 240億7,436万円 (前年度比 △11億 589万円)

企業会計 104億2,624万円 (前年度比 1億 884万円)

【一般会計】行政運営の基本的な経費を網羅した会計

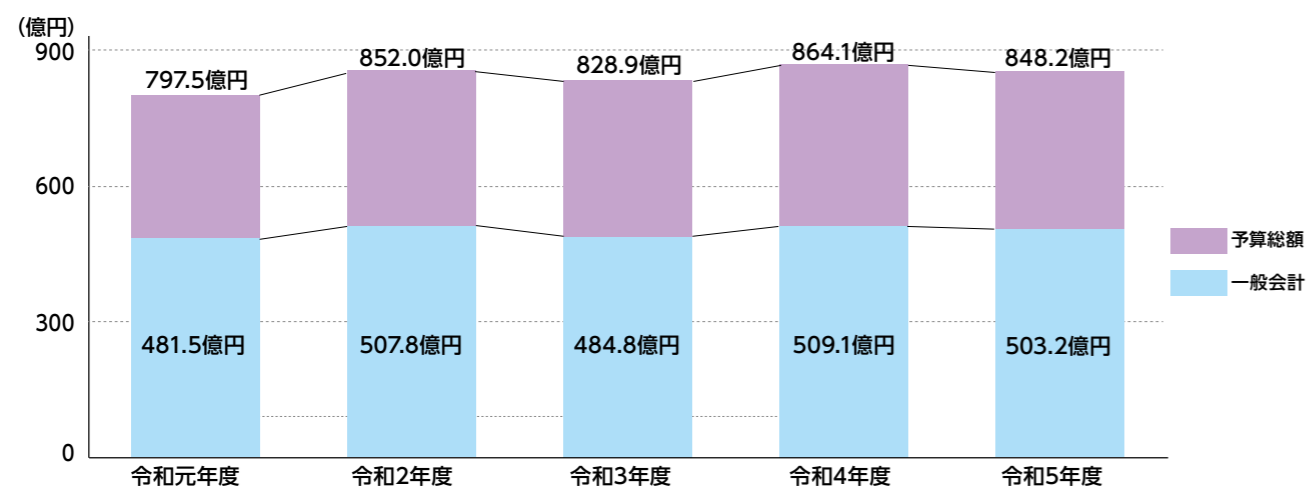
【特別会計】国民健康保険特別会計など、一般会計とは別に、独立した経費管理が行われる会計

【企業会計】水道事業会計など、地方公営企業法の適用を受け、市が運営する企業活動に係る会計

市の財政状況は、市ホームページからもご確認いただけます。



## 予算規模の推移



### 消防救急の迅速化・高度化

・新消防グランドデザイン構想策定事業 430万円

### 多極ネットワーク型コンパクトシティの推進

- ・バス交通対策(公共交通助成券など) 2億3,587万円
  - ・地域公共交通計画策定事業 ..... 550万円
  - ・掛川駅周辺地区まちづくり事業 ..... 2,550万円
  - ・新大坂地区まちづくり事業 ..... 1,910万円
- 大坂地区を通る市道大坂40号線ほか2路線の測量設計を行います。幅広い世代が交流し地域のにぎわい創出を図るとともに、安全・安心に住み続けられるまちづくりを目指します。

### 幹線道路の整備

- ・(仮称)掛川西スマートIC予備設計事業 ..... 2,100万円



(協働・広域・行財政)  
豊かな地域社会を創るために

### ダイバーシティ・協働のまちづくり

- ・新ダイバーシティ推進プロジェクト ..... 330万円
- 性別・年齢・国籍・障がいの有無などに関わらず、みんなが自分らしく個性や能力を發揮し、生きがいや働きがいをもって"ウェルビーイング"に暮らせる掛川市を目指します。
- ※身体的、精神的、社会的に良好な状態にあること
- ・新自走式草刈り機活用事業 ..... 300万円
- 地区の愛護事業により実施していただいている道路や河川の草刈りなどにおいて、担い手不足の解消方法を検討するため、リモコンで操作できる自走式草刈り機を試験的に使用する実証実験を行います。
- ・新高校生チャレンジ公募事業 ..... 100万円
- 高校生から社会貢献につながる事業企画を募集し、審査・採択を経て、事業を実施してもらいます。高校生という特別枠を設け、若い世代のまちづくり参加のきっかけを作り、高校生の「やりたい」を実現してもらいます。

### 未来に向けてのまちづくり

- ・新キャッシュレス決済導入事業 ..... 1,795万円
  - ・新遺贈寄附支援事業 ..... 30万円
- 遺言により遺贈寄附を希望する方が増加傾向にある中で、専門的な窓口へつなげる支援体制づくりを進めます。



(シティプロモーション)  
魅力ある暮らしとホスピタリティにより、  
選ばれるまちのために

### 魅力発信で選ばれるまち

- ・新PR動画等による認知度UPプロジェクト ..... 500万円
- ・地域おこし協力隊事業 ..... 893万円
- ・移住就業支援事業費補助金 ..... 600万円

### 観光交流の推進

- ・観光誘客促進事業補助金 ..... 200万円
- ・新大河ドラマ「どうする家康」関連謎解きイベント事業 ..... 153万円

掛川が誇る掛川城・高天神城・横須賀城の歴史を踏まえた謎を解いていくイベントを開催します。タイムスリップして、お城や城下町を回遊しながら歴史に基づくヒントを集め、ゴールを目指します。

- ・新ゲームと連携した高天神城復元事業... 119万円
- ・新粟ヶ岳登山道路ゆずりあい通行支援事業 ..... 550万円

粟ヶ岳山頂へ向かう道の、すれ違い可能な待避所の前後に、車などの存在をパトライトや表示板で知らせるセンサーを設置した実証実験を行います。すれ違いが難しい区間でも、互いの「ゆずりあい」意識を後押しして、事故やトラブルゼロを目指します。



(安全・安心・都市基盤)  
災害に強いまちづくりの実現のために

### 防災力の強化

- ・高校生ドローン防災航空隊運営事業 ... 158万円
- ・防災リーダー養成・防災教育推進事業 244万円

### 災害対策の強化

- ・市単河川整備事業 ..... 2億8,800万円
- ・海岸防災林強化事業 ..... 5億3,806万円